

平成 24 年 8 月 28 日

工学研究科 西森 友省君が、IPA の 未踏 IT 人材発掘・育成事業のクリエイターとして採択されました

香川大学大学院工学研究科博士前期課程 2 年 西森 友省君と本学経済学部 2011 年度卒業生の立川 篤さんが提案していた「大学で学べる科目を最大限に活用する時間割ナビシステムの開発」が、この度 IPA（独立行政法人情報処理推進機構）の「2012 年度未踏 IT 人材発掘・育成事業」に採択されました。

この事業は、ソフトウェア関連分野においてイノベーションを創出することのできる独創的なアイデア、技術を有するとともに、これらを活用していく能力を有する優れた個人(クリエイター)を支援・評価する制度です。

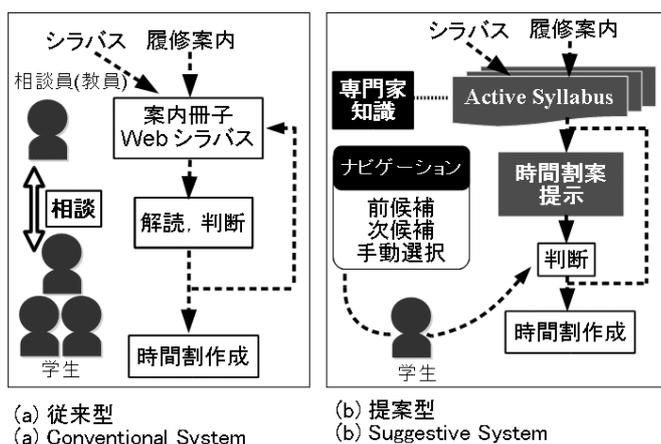
今回、大学生の時間割作成に係る作業をナビゲーションによって支援するという発想が高く評価されたもので、香川大学から未踏クリエイターに採択されたのは今回が初めてのことになります。

西森 友省君（現在は今井慈郎研究室所属）は学部時代より総合情報センター 堀 幸雄助教と共に学生向けの時間割作成システムの研究を行なってきました。研究を行ないながら、研究成果を社会に還元するために立川 篤さんと 3 人で香川大学発ベンチャー株式会社ホワイトベースにてソフトウェアを立ち上げ、開発業務を行なってきました。

一般に大学では、公開されている科目から学生が興味のある科目を選び、卒業要件を満たす時間割を自分自身で決める必要がありますが、個々の学生の目的に応じて時間割を作成するシステムは存在しませんでした。

西森君の研究では学生の興味をシラバス（授業計画）に出現するキーワードでモデル化し、各キーワードが最大に活性する時間割を作成します。この方法論を取ることで、様々な分野を体系的に選択した時間割を作ることができます。

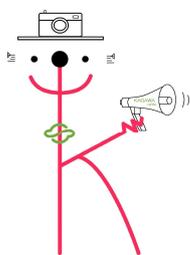
本研究は複雑化する大学のシラバス構造の中から、学生本人が自分の望む科目の履修計画を立てるスケジューリングが困難化しているという、現状の大学における課題解決を目的としています。採択された「時間割ナビシステム Active Syllabus（図 1）」を早期に実用化し、大学生の利便性向上に資することが期待されます。



（左から順番に、西森 友省君、堀 幸雄助教、立川 篤さん）

図 1：時間割ナビシステムの概要

WhiteBase Inc.



➤ 問い合わせ先

香川大学 総合情報センター 堀 幸雄（工学部）

Tel/Fax: 087-832-1297 Mobile: 090-4241-8348

E-Mail: horiyuki@itc.kagawa-u.ac.jp

<http://whitebase.org/>